



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月22日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長代理 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月4日 配当支払開始予定日 平成26年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	7,458	△10.9	547	△50.8	585	△49.1	379	△45.7
26年3月期第2四半期	8,369	△5.0	1,112	△30.6	1,150	△29.5	699	△30.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 380百万円(△45.1%) 26年3月期第2四半期 692百万円(△30.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	30.40	—
26年3月期第2四半期	47.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	18,603	8,931	48.0	747.83
26年3月期	19,826	11,724	59.1	800.60

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,931百万円 26年3月期 11,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.00	—	30.00	42.00
27年3月期	—	12.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,930	2.8	2,079	2.2	2,134	1.3	1,270	2.4	86.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	16,498,200株	26年3月期	17,498,200株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	4,555,124株	26年3月期	2,853,674株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	12,489,304株	26年3月期2Q	14,644,938株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の効果により輸出企業を中心に回復基調となりましたが、一方で、円安進行による原材料価格上昇や消費税増税による駆け込み需要の反動減等により個人消費が低調に推移するなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

また、呉服業界におきましても、市場の縮小には歯止めがかかりつつあるものの、引き続き厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループでは販売力の強化を図るとともに、商品構成、販促施策の充実化を図り、積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減、および消費税後の消費低迷の影響が想定以上に長期化したこと等により、受注高は前年同期比 25.5%減となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、店外催事は比較的堅調に推移したものの、店舗内催事を中心に受注高が減少傾向で推移したことにより、前年同期比 4.7%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比 12.9%減の 7,014 百万円となりました。また売上高（出荷高）については、11.2%減の 7,126 百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ 1.0 ポイント低下し 62.8%となりました。販売費及び一般管理費については、広告宣伝費は減少したものの人件費が増加したことにより、対売上高比では 5.4 ポイント上回る比率となりました。この結果、和装関連事業の営業利益は 64.6%減の 303 百万円となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比 2.4%減の 332 百万円、営業利益は 3.4%減の 246 百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ 10.9%減の 7,458 百万円、営業利益は 50.8%減の 547 百万円、経常利益は 49.1%減の 585 百万円、四半期純利益は 45.7%減の 379 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて 2.3%減少し、14,616 百万円となりました。これは、有価証券が 900 百万円、売掛金が 58 百万円それぞれ増加し、現金及び預金が 1,151 百万円、商品及び製品が 247 百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて 18.0%減少し、3,987 百万円となりました。これは、投資有価証券が 893 百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 6.2%減少し、18,603 百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて 20.0%増加し、9,525 百万円となりました。これは、短期借入金が 1,500 百万円、販売促進引当金が 102 百万円、預り金が 70 百万円それぞれ増加し、未払法人税等が 135 百万円、買掛金が 77 百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 10.4%減少し、146 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 19.4%増加し、9,671 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 23.8%減少し、8,931 百万円となりました。これは、自己株式の取得及び自己株式の消却により利益剰余金が 996 百万円減少し、自己株式が 1,796 百万円増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成26年4月24日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,260,810	3,109,634
売掛金	41,387	100,263
割賦売掛金	6,598,775	6,493,367
有価証券	1,818,851	2,719,659
商品及び製品	1,774,567	1,527,359
原材料及び貯蔵品	33,549	34,212
その他	433,564	631,520
流動資産合計	14,961,507	14,616,017
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,447,508	1,447,508
その他(純額)	547,095	525,906
有形固定資産合計	1,994,603	1,973,414
無形固定資産		
	61,174	54,198
投資その他の資産		
投資有価証券	1,992,989	1,099,198
敷金及び保証金	741,033	797,929
その他	77,660	63,887
貸倒引当金	△2,646	△1,315
投資その他の資産合計	2,809,037	1,959,700
固定資産合計	4,864,815	3,987,313
資産合計	19,826,322	18,603,330

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	517,153	439,619
短期借入金	-	1,500,000
未払法人税等	372,933	237,819
前受金	1,154,220	1,148,475
預り金	3,684,802	3,755,581
賞与引当金	250,000	240,000
役員賞与引当金	9,660	-
販売促進引当金	129,550	232,340
割賦未実現利益	1,026,683	1,037,054
資産除去債務	57,066	76,512
その他	736,608	858,180
流動負債合計	7,938,679	9,525,584
固定負債		
長期未払金	6,540	6,540
資産除去債務	156,561	139,728
繰延税金負債	192	120
固定負債合計	163,293	146,388
負債合計	8,101,973	9,671,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	11,263,954	10,267,325
自己株式	△2,475,252	△4,272,120
株主資本合計	11,712,907	8,919,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,442	11,947
その他の包括利益累計額合計	11,442	11,947
純資産合計	11,724,349	8,931,358
負債純資産合計	19,826,322	18,603,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	8,369,399	7,458,779
売上原価	3,001,996	2,746,956
売上総利益	5,367,402	4,711,823
販売費及び一般管理費	4,255,402	4,164,734
営業利益	1,112,000	547,088
営業外収益		
受取利息	2,005	1,720
受取配当金	1,165	2,872
信販取次手数料	32,308	34,130
雑収入	4,337	5,564
営業外収益合計	39,816	44,288
営業外費用		
支払利息	-	1,519
自己株式取得費用	-	2,910
雑損失	1,192	1,397
営業外費用合計	1,192	5,826
経常利益	1,150,623	585,550
特別損失		
固定資産除却損	4,102	4,890
特別損失合計	4,102	4,890
税金等調整前四半期純利益	1,146,520	580,659
法人税、住民税及び事業税	480,050	218,700
法人税等調整額	△32,834	△17,748
法人税等合計	447,215	200,952
少数株主損益調整前四半期純利益	699,305	379,707
四半期純利益	699,305	379,707

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	699,305	379,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,791	504
その他の包括利益合計	△6,791	504
四半期包括利益	692,514	380,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	692,514	380,212
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,146,520	580,659
減価償却費	56,474	55,061
貸倒引当金の増減額（△は減少）	—	△1,331
賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,000	△10,000
販売促進引当金の増減額（△は減少）	124,200	102,790
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,800	△9,660
受取利息及び受取配当金	△3,170	△4,593
支払利息	—	1,519
有形固定資産除却損	4,102	4,890
売上債権の増減額（△は増加）	△154,922	40,787
たな卸資産の増減額（△は増加）	211,413	246,545
仕入債務の増減額（△は減少）	92,344	△77,534
割賦未実現利益の増減額（△は減少）	15,789	10,371
未払消費税等の増減額（△は減少）	17,788	73,412
預り金の増減額（△は減少）	50,950	70,778
その他	△200,174	△125,109
小計	1,334,516	958,589
利息及び配当金の受取額	3,347	4,813
利息の支払額	—	△1,508
法人税等の支払額	△406,750	△350,671
営業活動によるキャッシュ・フロー	931,114	611,222
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	900,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△38,639	△23,196
有形固定資産の除却による支出	—	△4,600
投資有価証券の取得による支出	△1,004,554	△106,075
敷金の差入による支出	△1,641	△78,689
敷金の回収による収入	8,219	28,678
貸付けによる支出	△1,700	△1,400
貸付金の回収による収入	905	3,719
その他	△4,000	△7,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,411	△89,041
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	1,500,000
自己株式の取得による支出	△217	△2,733,867
配当金の支払額	△439,233	△439,111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△439,451	△1,672,979
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	350,250	△1,150,797
現金及び現金同等物の期首残高	5,070,301	5,479,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,420,552	4,328,704

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

1. 自己株式の取得

当社は、平成26年4月30日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得を行うことを決議し、5月1日に実施いたしました。この結果、自己株式が2,733,715千円増加しております。

2. 自己株式の消却

当社は、平成26年5月14日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議し、5月30日に実施いたしました。この結果、自己株式が937,000千円、利益剰余金が937,000千円それぞれ減少しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,029,085	340,313	8,369,399	—	8,369,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,538	15,538	△15,538	—
計	8,029,085	355,852	8,384,937	△15,538	8,369,399
セグメント利益	859,293	254,770	1,114,063	△2,063	1,112,000

（注） 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,126,620	332,159	7,458,779	—	7,458,779
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	14,927	14,927	△14,927	—
計	7,126,620	347,086	7,473,707	△14,927	7,458,779
セグメント利益	303,920	246,169	550,090	△3,001	547,088

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。